

心のまなざし 9月号



令和4年8月31日発行 認定こども園様似町立幼児センター

夏の遊びや催しに、心弾ませていた子どもたち～8月の様子～

3年ぶりに開催されたアポイの火まつりでは、当センター4、5歳児クラスの子どもたちがよさこいソーラン踊りを披露しました。子どもたちのステージでは、保護者の皆様をはじめ、たくさんの町民の皆様にご声援をいただきました。ありがとうございました。久しぶりの火まつりの雰囲気を楽しみ、新型コロナウイルス流行前の「あたりまえの日常」が、本当に尊いものだったのだと実感しました。

8月は、天候に恵まれると園庭でのびのびと水遊びを楽しみ、それぞれの年齢に合わせた楽しみ方で夏の遊びを満喫できました。園裏の草むらには色々な種類のバッタやカエルを見つけることができ、お盆を過ぎたあたりからは今年巣立ったばかりのシジュウカラやシマエナガが群れて飛来し始めました。様似の短い夏が過ぎ、季節は秋へと移り変わろうとしています。当センターでは引き続き、子どもたちの健康管理に留意しながら教育保育を進めてまいります。



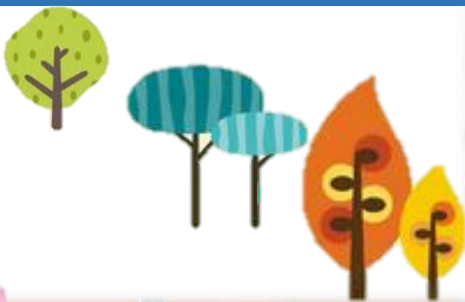
8/18 園裏サクラの木に飛来したシマエナガ



☆アポイの火まつり

よさこいステージ(4、5歳児)☆

8月6日、3年ぶりの火まつりのステージで、元気いっぱい踊りを楽しむことができました。子どもたちが元気いっぱいに踊る姿に、会場にいらした皆さま方も笑顔で見守ってくださいました！



☆5歳児お手伝い活動☆

夏休み中の「なかよし保育」の中で、5歳児クラスのおにいさん、おねえさんが交代でお手伝い活動を行いました。食事のお手伝いでは、介助スプーンでご飯を食べさせてあげたり、小さな子どもたちに優しく寄り添ってくれました。





☆色水遊び☆

色とりどりの花びらを丁寧にすりつぶし、色水を作りました。できた色水は、子どもたちなりにジュースに見立ててごっこ遊びをするなど楽しみました。



☆雨どいを使って水路づくり☆

砂場では、雨どいをつなげて水を流し、掘った穴に水を貯めて楽しみました。雨どいのつなげ方によっては途中で水がこぼれてしまうので、保育者と一緒に考えながらじっくり楽しみました。



☆0、1歳児の水遊び☆

0、1歳児の小さな友達も、保育者と一緒にのんびりと水遊びを楽しむことができました。

乳児用プールに浸かってのびのびと楽しめる子、保育者のそばで慎重に水の感触を楽しむ子、それぞれの楽しみ方で過ごしました。



☆2歳児の虫取り散歩☆

園裏の草むらで、バッタやコオロギ、カエルなど見つけながら散歩を楽しみました。

保育者が見つけたコオロギを手渡すと、じっくり観察し、指で触って虫の感触を確かめていました。

カエルを捕まえることができた子は、自分でつかまえたことがうれしくて、飼育ケースの様子を見ながら、嬉しかったことを振り返る姿がありました。

